

佐倉密と田中由紀子の小さな絵本と作品展

かぐやのために

2008年9月8日(月)～19日(金) 10:00～18:00 土・日・祝は休み

名古屋大学教養教育院プロジェクトギャラリー「clas」

<http://www.vision.ss.is.nagoya-u.ac.jp/clas/>

入場料:無料

■関連プログラム

9月19日(金)18:00～観月会(SIS ガーデン、全学教育棟中棟4階東端屋上)

名古屋大学教授 渡邊誠一郎(惑星科学)と外詩作家 佐倉密の対談あり

日本最古の物語『竹取物語』が、月をテーマにしていたことからわかるように、月は私たちにとってもっとも身近な宇宙であり、そこから宇宙への夢を広げてきました。そのことは、昨年3月に打ち上げられた月周回衛星「かぐや」へ多くの応援メッセージが寄せられ、なかには「かぐや」を月に帰るかぐや姫に見立てたものが少なくなかったことから頷けます。そんな「月」をテーマにした本展は、佐倉密と田中由紀子が小さな絵本『かぐやのために』を出版した記念の展覧会という設定の下、絵本(小冊子)と佐倉密の旧作を含む9点で構成されています。ささやかな宇宙が描出された作品群をとおして、宇宙の中の小さな存在としての自分や、自分が今ここで生きている奇跡を感じていただければ幸いです。

※絵本を希望される方は、観月会においでください。無料で差し上げます。ただし、数に限りがありますので、ご了承ください。

主催:名古屋大学現代芸術研究会 共催:名古屋大学教養教育院

後援:名古屋造形大学同窓会 協力:小黒、古川さくみ

〒名古屋市中種区不老町 名古屋大学全学教育棟1階

Tel:052-789-4725 (名古屋大学教養教育院)

アクセス:地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車・1番出口より西へ5分、全学教育棟南入口横。お車の場合は17時までに南門より、用務を伝え100円でカードを購入し入構してください

